



自工会各社 生産・輸出台数 (2019年)

- ・国内生産968万台のうち、約半数の482万台を輸出が占め、外貨獲得・雇用に貢献
- ・LCA (ライフサイクルアセスメント) でのCO₂削減には、**どういうエネルギーで作るかもセットで考える必要**。再エネ普及が進まず、製造時CO₂の問題で日本生産の車が輸出できなくなれば、貿易黒字大幅減、雇用に重大な影響

生産台数

	国内生産		海外生産	計
		輸出		
全社合計	968万台	482	1,885	2,853
マツダ	101	85	48	149
スバル	62	51	37	99
三菱自動車	62	38	75	137
トヨタ	342	210	564	905
ホンダ	84	13	433	517
日産	81	46	415	496
ダイハツ	95	0	52	148
スズキ	95	18	211	306
日野	16	8	4	20
いすゞ※	22	14	37	60
三菱ふそう	非公表			5
UDトラックス	非公表			1

※2019年度

構成比

国内生産比率の順

国内生産	国内生産比率の順	
	輸出	海外生産
34%	17	66
68	57	32
63	51	37
45	27	55
38	23	62
16	3	84
16	9	84
65	0	35
31	6	69
79	42	21
37	24	63
非公表		
非公表		

出典：自工会、各社公表値 等

輸出▲482万台の場合 貿易黒字：▲15兆円 雇用影響：▲約70~100万人

※貿易統計、産業連関表等より推計